「京都を学ぶセミナー南山城編」第1回(開催報告)

2019年5月13日 京都学·歷彩館 075-723-4835

2017年度から開始した「南山城の文化資源」研究プロジェクトの成果を分かりやすく解説する「京都を学ぶセミナー【南山城編】」第1回を、下記のとおり開催しましたので報告します。

記

■ 日 時 2019年5月12日(日)14:30~16:00

■ 会 場 京田辺市商工会館 CIK ビル 4 階キララホール

■ 参加者数 75名 (定員100名)

■ 内 容 講 演 京都府立京都学・歴彩館館長 金田 章裕 「南山城の南北交通―「南山城回廊」―」

■ セミナーの様子と当日の参加者の声

京都の文化資源を発掘する研究プロジェクトの第3弾として2017年度より推進してきた南山城編も研究の最終年度を迎えた。今年度は毎月1回のペースでセミナーを開催していく。第1回セミナーは、南山城地域で開催した。古代において物資運搬に大きな役割を果たした木津川や泉津など、歴史的にみても南山城地域が南都と平安京を結ぶ重要な地域であったことは間違いのないところである。その上で南山城地域はいかなる歴史的役割を担い現在にいたるのであろうか。「回廊」をキーワードとして南山城地域の地域的特徴について分かりやすく説明があった。地元に住む方の関心は大きく、非常に多くの参加者を得た。参加者からは「8世紀前後の街道(官道)と泉川の位置づけが良くわかりました」「極めて興味深かった」など好評を得た。

なお、第2回以降のセミナーは、京都学・歴彩館大ホールでの開催を予定している。



